

令和4年度（第28期）にいがた市民大学  
「地域で始まる「孤立」から「支え合い」へ」公開講座  
「企業・住民・社協の連携 ささえあい買い物事業～あいのり～」  
実施概要

【会 場】 新潟市民プラザ（新潟市中央区西堀通 6-866 NEXT21 6階）

【日 時】 令和4年8月17日（水） 午後7時～9時

【講 師】 渋川市社会福祉協議会 生活支援課  
登坂 将志

【参加者】 計53名  
（内訳）・講座受講者 33名  
・一般参加者 20名  
（うちオンライン参加者6名）



【内 容】

75才以上の高齢者の方が、タクシーに相乗りして買い物できる機会を提供する事業「あいのり」を考案・企画し、実現に尽力された様子や活動状況についてお話しいただきました。「外に出て、手に取って商品を選びたい」という買い物弱者である高齢者の方々の最大のニーズに応えるべく、自宅と店舗をfrom door to doorで直結するため、民間企業（タクシー事業者やスーパー）と協力体制を取り付けるも、目前にはだかる最大の壁は「道路運送法」という法律の壁だったそうです。様々な難題を克服し、晴れて事業開始を迎えた「あいのり」は大変好評で、「買い物をする」本来の目的ばかりでなく、利用者にも提供者にもさまざまなプラスな影響を波及しているとのこと。「とにかく外に出ることが意義深い」、とユーモアを交えながら終始熱くお話しされました。

